まち育てだより

木下まち育て塾
第 5 号
2008年１月発行

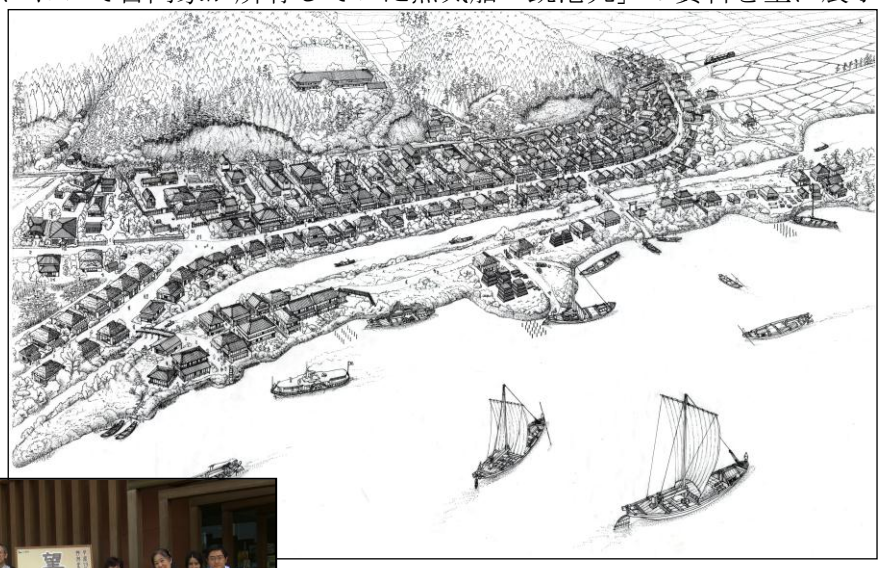
三館合同企画展 ~川の上の近代 川蒸気船とその時代

平成 19 年 10 月 21 日(日),28日(日)、11 月3日(土)、4日(日)、11日(日)、18日(日)

吉岡まちかど博物館にて

特別企画展「Kioroshi（木下）の蒸気船 銚港丸」

通運丸就航 130 周年を記念し、「物流博物館」・「江東区中川船番所資料館」と木下まち育て塾が運営する「吉岡まちかど博物館」三館協働による特別企画展を開催しました。木下まち育て塾では、吉岡まちかど博物館において吉岡家が所有していた蒸気船「銚港丸」の資料を主に展示しました。



物流博物館入口

江東区中川船番所資料館にて

「明治後期の木下河岸復元図」

この図は、木下まち育て塾が明治３４年頃の木下河岸を再現したもので TEM 研究所に依頼し制作しました。利根川には蒸気船や高瀬船をはじめ、木下小学校や内川、土橋、そしてこの年の春に安食・我孫子間が開通した成田鉄道も描かれています。

山岡鉄舟書「銚港丸」

平成 19 年の春、企画展の準備で旧木下河岸問屋の吉岡家に聞き取り調査を行っている時に偶然発見しました。

明治 15 年(1882)山岡鉄舟が木下の吉岡家のために書いたもの。銚港丸は吉岡家が所有していた蒸気船の名称で、吉岡家は、当時数隻の蒸気船を所有し廻漕業を営んでいました。

特別企画展開催時の吉岡まちかど博物館